

エゾシカ・陸上生態系ワーキンググループの経過報告・今後の予定

1 経過報告

(1) H27 年度エゾシカ・陸上生態系 WG の概要

●第 1 回会議

平成 27 年 8 月 27 日（木）13:30～16:30 釧路地方合同庁舎 第 1 会議室

主な議題

- ・ H26 シカ年度エゾシカ保護管理計画実行計画実施結果について
- ・ H27 シカ年度エゾシカ保護管理計画実行計画案について
- ・ 低密度維持のための管理と指標について
- ・ 隣接地区の捕獲事業について
- ・ 第 3 期管理計画策定スケジュールについて

●第 2 回会議

平成 27 年 11 月 12 日（水）13:30～16:30 釧路地方合同庁舎 第 1 会議室

主な議題

- ・ H27 シカ年度冬期事業実行案について
- ・ H27 シカ年度植生モニタリング事業結果速報
- ・ H26 長期モニタリング事業評価
- ・ 知床半島エゾシカ保護管理計画の見直しについて

(2) H27 シカ年度個体数調整事業計画について

A. 遺産地域内（環境省 釧路自然環境事務所）

- ・ 引き続き、今シカ年度においても知床岬地区、ルサー相泊地区、幌別一岩尾別地区で個体調整事業を行う。
- ・ 岩尾別川河口の囲いわなは、3 年が経過し捕獲効率が低下したことから今シカ年度の捕獲は行わない。

A-1. 知床岬地区

前年度実績などから南側から岬地区への流入があると考えられる。

●期間：

- ・ 流氷期（追い込み猟・へり）：2 月下旬に 1 回。
- ・ 残雪期・無雪期（追い込み猟・船）：4 月～5 月に 2～3 回。

●捕獲目標頭数：70 頭（南側からの岬地区への推定流入数）

A-2. ルサー相泊地区

相泊囲いわなでは昨年度は大雪の影響で捕獲できなかった。相泊周辺は依然高密度である。

①囲いわな（相泊・再設置）

●期間：12 月下旬に餌付け開始。1 月下旬から 3 月下旬まで捕獲を実施。

●捕獲目標頭数：120 頭（H25 シカ年度実績）

● 2月23日時点捕獲数：23頭

② 囲いわな（ルサ・既設）

● 期間：12月下旬に餌付け開始。1月下旬からヒグマの出没状況を見つつ4月末まで捕獲を実施。

● 捕獲目標頭数：30頭（H26シカ年度実績）

● 2月23日時点捕獲数：4頭

③ 流し猟式SS（道道知床公園羅臼線沿い）

● 期間：1月上旬から餌付け開始。3月～4月末に週1回程度捕獲を実施。

● 捕獲目標頭数：60頭（H26シカ年度実績）

ルサ-相泊地区における H27 シカ年度エゾシカ捕獲事業実施予定地点

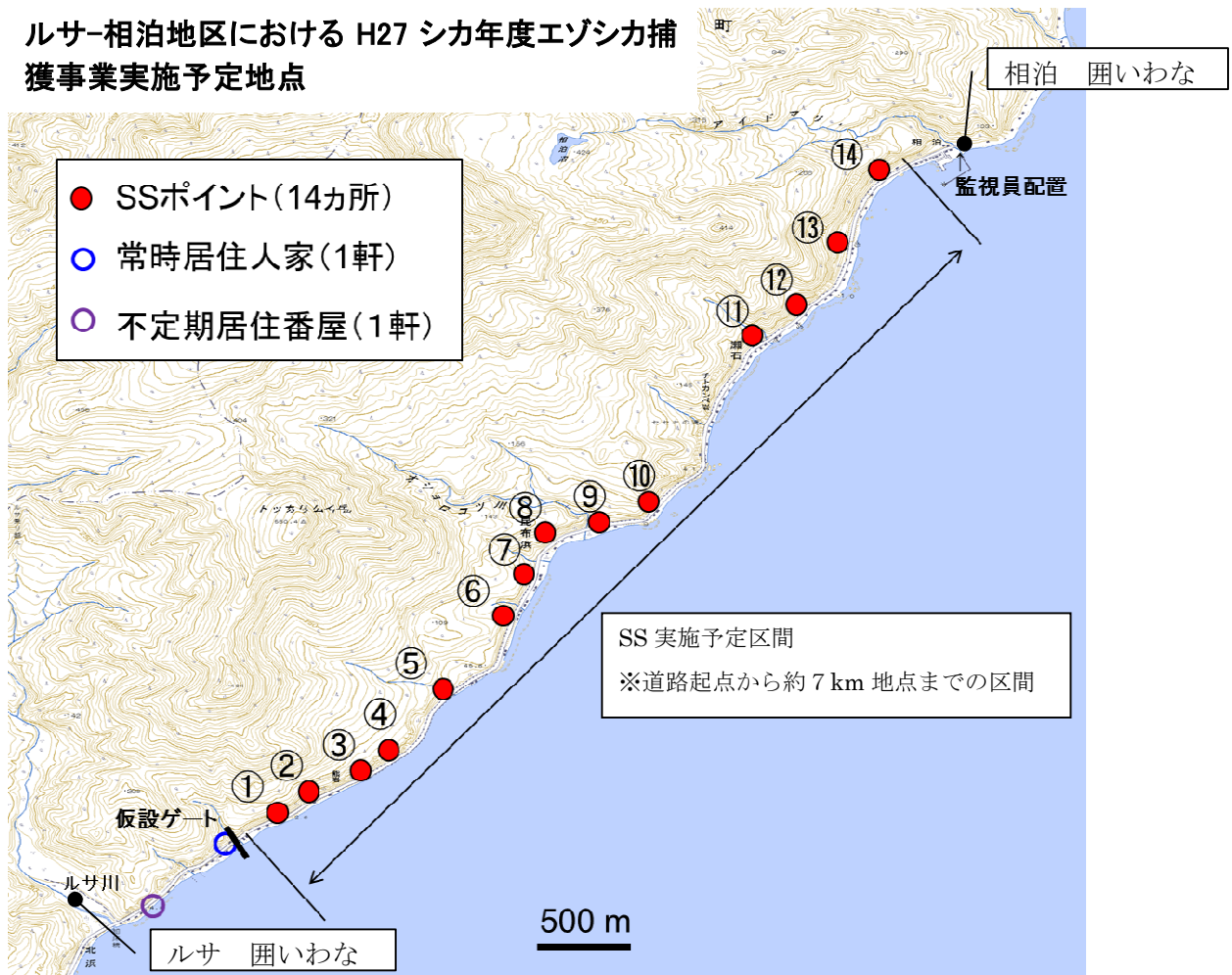


図1：ルサ-相泊地区における H27 シカ年度エゾシカ捕獲事業実施予定地点

A-3. 幌別-岩尾別地区

岩尾別では密度が大幅に低下したと見られるが今後流入も考えられる。幌別においても周辺では多数のシカが確認されている。

① 仕切柵を用いた大型囲いわな式捕獲（岩尾別台地・既設）

● 期間：12月下旬から餌付けを開始。1月中旬から4月末まで捕獲を実施。

●捕獲目標頭数：20 頭（H26 シカ年度実績の 50%程度）

●2月23日時点捕獲数：23 頭

②罝いわな（幌別川河口・再設置）

●期間：12月下旬から餌付けを開始。1月下旬から3月下旬まで捕獲を実施。

●捕獲目標頭数：70 頭（H26 シカ年度実績の 70%程度）

●2月23日時点捕獲数：18 頭

③流し猟式SS（岩尾別川河口）

●期間：12月下旬から餌付け開始。

●捕獲目標頭数：40 頭（前年度同所における最大確認頭数の 70%程度）

●2月23日時点捕獲数：8 頭

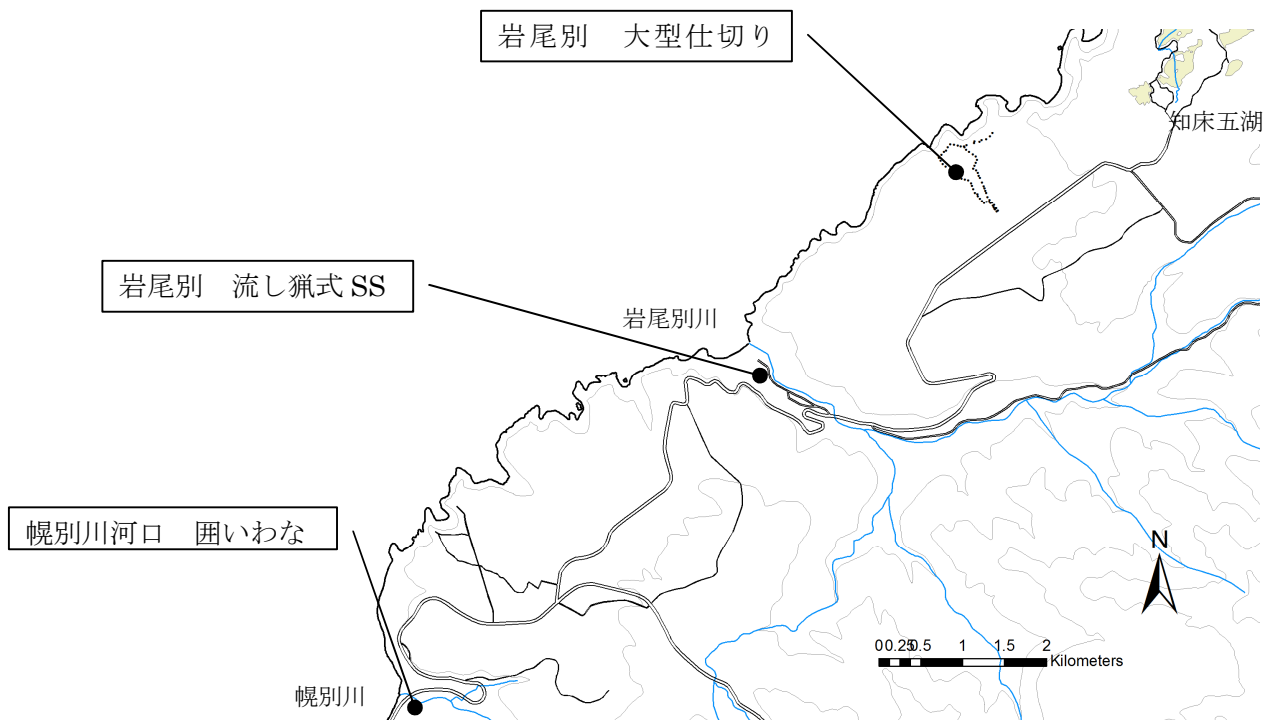


図2. 幌別ー岩尾別地区におけるH27シカ年度エゾシカ捕獲事業実施予定地点

B. 遺産隣接地域(北海道森林管理局 知床森林生態系保全センター)

- ・ 囲いワナによる捕獲を基本とし、シカ低密度化を図る。また民間活力を利用した囲いワナ捕獲(三段滝)も引き続き実施する。
- ・ 可猟区においては、林道等を除雪して一般狩猟を支援の外、モバイルカリング等の銃猟による捕獲を行う。
- ・ 囲いワナにはすべて自動捕獲装置を設置し、効率的な捕獲を行う。
- ・ 誘引開始後1～2週間は捕獲を行わず、警戒心の強いシカを囲いワナに慣れさせる。

B-1. ウトロ地区

①既設囲いわなによる捕獲

●実施場所：ウトロキャンプ場、フンベ川、三段滝

●期間：

- ・ ウトロキャンプ場 1月上旬に餌付け開始、1月下旬から3月中旬まで捕獲を実施。
- ・ フンベ川 1月上旬から餌付け開始、1月下旬から3月上旬まで捕獲を実施。
- ・ 三段滝 12月上旬より捕獲開始。

●目標捕獲頭数：ウトロキャンプ場30頭 フンベ川30頭 (三段滝60頭)

●2月23日時点捕獲数：ウトロキャンプ場20頭 フンベ川3頭 三段滝8頭

②新規囲いわなによる捕獲

●実施場所：弁財崎

●期間：1月下旬にワナ設置、餌付け開始。2月中旬から3月中旬まで捕獲実施。

●捕獲目標頭数：40頭

●2月23日時点捕獲数：23頭

B-2. 遠音別地区

①既設囲いわなによる捕獲

●実施場所：オシンコシン崎その1

●期間：1月上旬に餌付けを開始。1月下旬から3月中旬まで捕獲。

●目標捕獲頭数：40頭

●2月23日時点捕獲数：23頭

②新規囲いわなによる捕獲

●実施場所：オシンコシン崎その2

●期間：1月中旬から餌付けを開始。2月上旬にワナ設置。2月中旬から3月中旬まで捕獲。

●捕獲目標頭数：40頭

●2月23日時点捕獲数：20頭

③銃による捕獲（モバイルカリング・遠距離射撃）

●実施場所：オペケプ林道（モバイルカリング）、遠音別川（遠距離射撃）

●期間：

- ・オペケプ林道 2月下旬から餌付け誘引開始。3月上旬～中旬にモバイルカリング2日間実施する。
- ・遠音別川 3月上旬から餌付け及び視察を行い、エゾシカを発見次第銃による捕獲を2回実施する。

※シカ出現状況によっては、3月下旬にオペケプ林や遠音別川周辺で巻き狩りを実施する。

●捕獲目標頭数：80頭（金山川の巻き狩りを含む）

④林道等除雪による一般狩猟支援

●実施場所：オペケプ林道（約2.5km～3.0km）

●期間：12月～2月末までの可猟期間中に除雪を実施し、一般狩猟者による捕獲を支援する。

B-3. 真鯉地区

①箱ワナによる捕獲

●実施場所：金山川

●期間：2月上旬より餌付け開始。可猟期が終了した3月上旬から3月中旬まで捕獲。

②林道等除雪による一般狩猟支援

●実施場所：金山川

●期間：2月中旬～2下旬の可猟期に実施。除雪と同時にシカの餌付け誘引をおこない、一般狩猟者による捕獲を支援する。

③銃による捕獲（巻き狩り）

●実施場所：金山川・オシャマップ川外1～2カ所。シカ出現状況によって決定する。

●期間：3月下旬に1回。

※地区別捕獲目標頭数（狩猟支援による捕獲頭数は含まない）

- ・ウトロ地区 100頭（三段滝を含まない）
- ・遠音別地区 160頭
- ・真鯉地区（オシャマップを含む） 50頭



図 3 : 知床世界遺産隣接地域でのエゾシカ捕獲実施箇所位置図 (平成 27 年度)

(3) H27 シカ年度エゾシカ広域ヘリコプターカウント調査（別添1）

平成29年度から始まる第3期知床半島エゾシカ保護管理計画の策定にあたり、知床半島全域のエゾシカの分布等を把握し直す必要がある。そのため、前回調査から5年（前回は平成22年度に実施）が経過した今冬に広域調査を実施する。

(4) H27 シカ年度エゾシカモニタリング事業案（ルシヤ地区）

前年調査の生態捕獲時期が6～11月であったことなどから、ルシヤ地区に生息するシカの季節移動の有無、特に他地区からの越冬期の流入の有無を明らかにするには情報が不足している。積雪期（4～5月）に同地区で4頭程度を追加捕獲しGPSテレメトリー首輪を装着し、季節移動調査を行う。

2 今後の主な予定

- ・平成28年度に第3期知床半島エゾシカ保護管理計画を策定し、平成29年度からの運用を目指す
- ・平成28年7月 平成28年度第1回エゾシカ・陸上生態系WG
H27 シカ年度個体数調整事業実施結果
H27 シカ年度知床半島エゾシカ保護管理計画実行計画（案）
知床半島エゾシカ保護管理計画の見直しについて